

市報 やまぐち

昭和47年 5/1
No. 595



くるまがないなくて あんしん

通学時の交通安全を願って、大殿小と白石小校区にスクールゾーンが設定されています。白石校区は車両通行止め（7.30～8.30）も行ない、児童・生徒の安全をはかっています。（写真は車両通行止めの道路）

— 3月31日現在 —

人口 102,353 世帯数 28,643

山口市民憲章

1. 自然をたいせつにし、美しい環境を守りましょう
1. スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう
1. 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう
1. きまりを尊び、良い風習を育てましょう
1. 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう



自然の中で すこやかに

五月は子どもの月――

ありあまる「物」の中で

「子どもは王様」の感もある
このごろですが、子ども
のしあわせを考えると、家
庭でも社会でも、考えてみ
なければならないことも多
いようです。

カット写真は湯田小五年二
組の児童。本文は、この子た
ちとの十分間インタビュー。

おかあさん家にいて
戦争がなくなること・おとうさん
おかげさんといっしょに遊びたい
連合赤軍はくたばれ・子どもの
国をつくって自分たちで政治をし
たい・歩いて東海道を旅をしたい
・カメラがほしい・ラジコンの飛
行機がほしい。

――テレビ、遊び、勉強のうち
でいちばん好きなもの――

遊び(二十三人)・テレビ
(十二人)・勉強(一人)。

――どんなことして遊ぶの――

・野球・サッカー・ドッジボーリー
・プラモデル・ボーリングゲーム
・碁・将棋・勝ち馬ゲーム。
・好みなテレビ番組――

・とび出せ青春・アバッヂ野球
・軍・天下御免・ただ今ヒット中・
キイハンター・木枯紋次郎。

尊敬しちゃうおとう
さん・おかあさん――

――家で一番いはつっている人――
うしてほしい、ということ――

・おとうさん(十五人)・おにいさん(十二人)・おかあさん(八人)
・自分(一人)・おじいちゃん(一人)・弟(一人)
――尊敬する人――

・おとうさん、おかげさんが過

――いま、一番ねがうこと――
おかあさんが家にいてほしい・
おかあさんといっしょに遊びたい
連合赤軍はくたばれ・子どもの
国をつくって自分たちで政治をし
たい・歩いて東海道を旅をしたい
・カメラがほしい・ラジコンの飛
行機がほしい。

――おとうさん　おかげさんが
こんなになりなさい／＼な
ってはいけない」というような
こと――

・人に迷惑をかけない人・連合
赤軍にはいるな・けじめをつける
・悪い人になるな・ウソをいうな
・役に立つ人になれ・言わない
(十人)

――川でさかなを
とりたい――

――おとなのがいところ、悪い
ところ――

・車に乗れる・勉強しなくていい
い・パチンコ・酒が飲める・子ども
が育てられる――・平気できた
ない水を流し川や海をよこす・約
束を守らない・理解がない・勝手
すぎる・勉強勉強という。

――山口市の好きなところ、こ
うしてほしい、ということ――

・公害がなく空気がきれい(全
員)・近くに山がある・蒸氣汽船
車が通る・温泉がある・遊び場が
ある――・川で泳いだりさかなを
とれるようにしてほしい(全員)
・人口をもっと多く・花の広場を
つくって・車が多くすぎる・大きな
図書館をつくって。

半数。ほか・先生・エジソン・野
口英世・ベートーベン。尊敬する
人なし(十人)。

移りゆく
郷土とま
ちづくり
(4)

北の玄関宮野地区

同じ山口市でも、南部地区は動と陽と赤——太陽まで明るく空気は、ぶどう酒の甘さ。それと対照的なのが宮野地区だ。

山口市の「北の玄関」に当たる宮野地区は静と陰と青——蒸溜酒のさわやかさ、というところか。しかし、ベッドタウンとしての都市化が進み、動きが加わり、赤や青のマイホームが、地区の色彩を目にとんカラフルなものにしていく。

かつて、近郊野菜産地として市

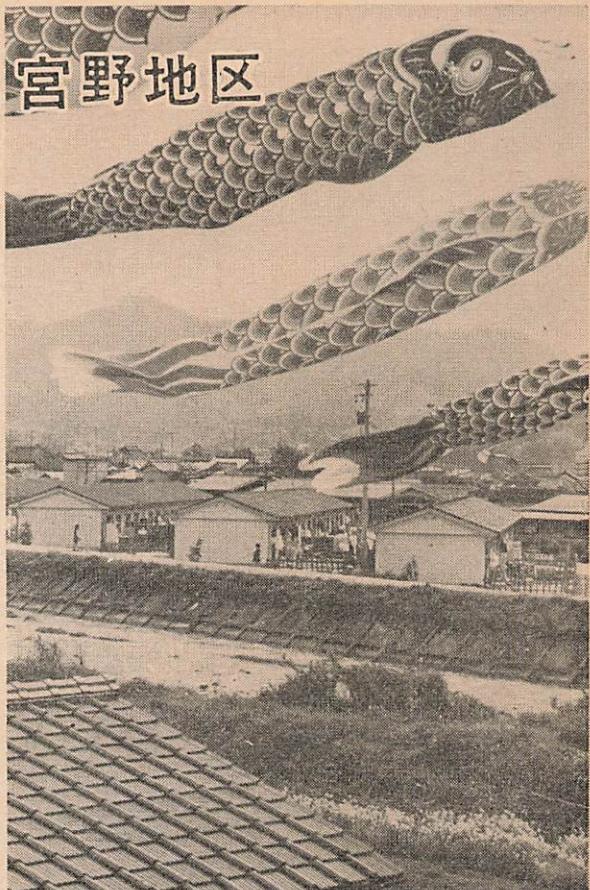
ベッドタウンといこいの地

すすむベッドタウン化

民は親しまれたクリヤカーチ部隊少しあまり見られなくなつた。

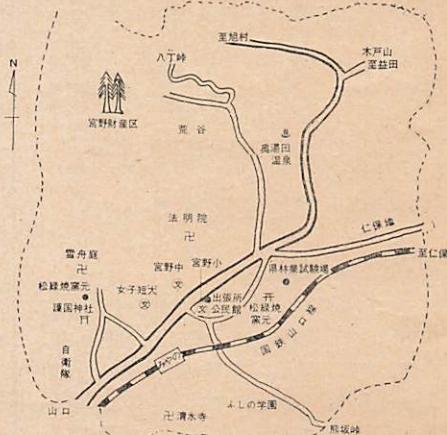
自然の中のいこいの地

いま、独立した町内を構成する団地だけで十三団地。五百六十世帯。集合体をなしている団地を含めると約八百世帯、その他点在するマイホームを含めると、地区二千三百六十四世帯、八千二百六十八人のうちの約半数は、新しく宮野地区民となつた人たち。地区を大別すると、出張所一帯の北部は装いを変えていく。



ベッドタウン化がすすむ宮野地区

から山口寄りが「宮野における南方法」で目下、ベッドタウン化の中心地。真中の河原、石丸、七房一帯が農業地。しかし、この一帯がベッドタウンとなるのは時間の問題という。そして木戸山に至る山峠の地が、宮野の「宝の山」荒谷一帯の財産区。



第3回山口県観光写真コンテスト

テーマ 観光山口県の魅力を広く全国に紹介するもの

募集要領

題材 山口県の観光（観光風景、名勝、史跡、行事など）

サイズ 第1部カラープリント2B判以上。第2部

モノクローム、四つ切り

送り先 山口市瀬戸町1番1号

山口県観光課内、山口県

観光連盟「山口観光写真コンテスト係」

締め切り 5月31日（水）

入選発表 7月上旬

賞 最優秀賞1点ほか

▼ テレビ・「こちら市役所」

安全能力の開発をめざす
二島小の体育指導

調和のとれた心身の発達を図るために、安全能力の開発をめざして体育指導を行なつてある二島小学校を紹介します。

▽ テレビ山口（TYS・38・49チャンネル）
5月11日（木）午後7時
110分から再・11時30分

▽お話
二島小校長藤本男治氏、同教諭山本昇氏

